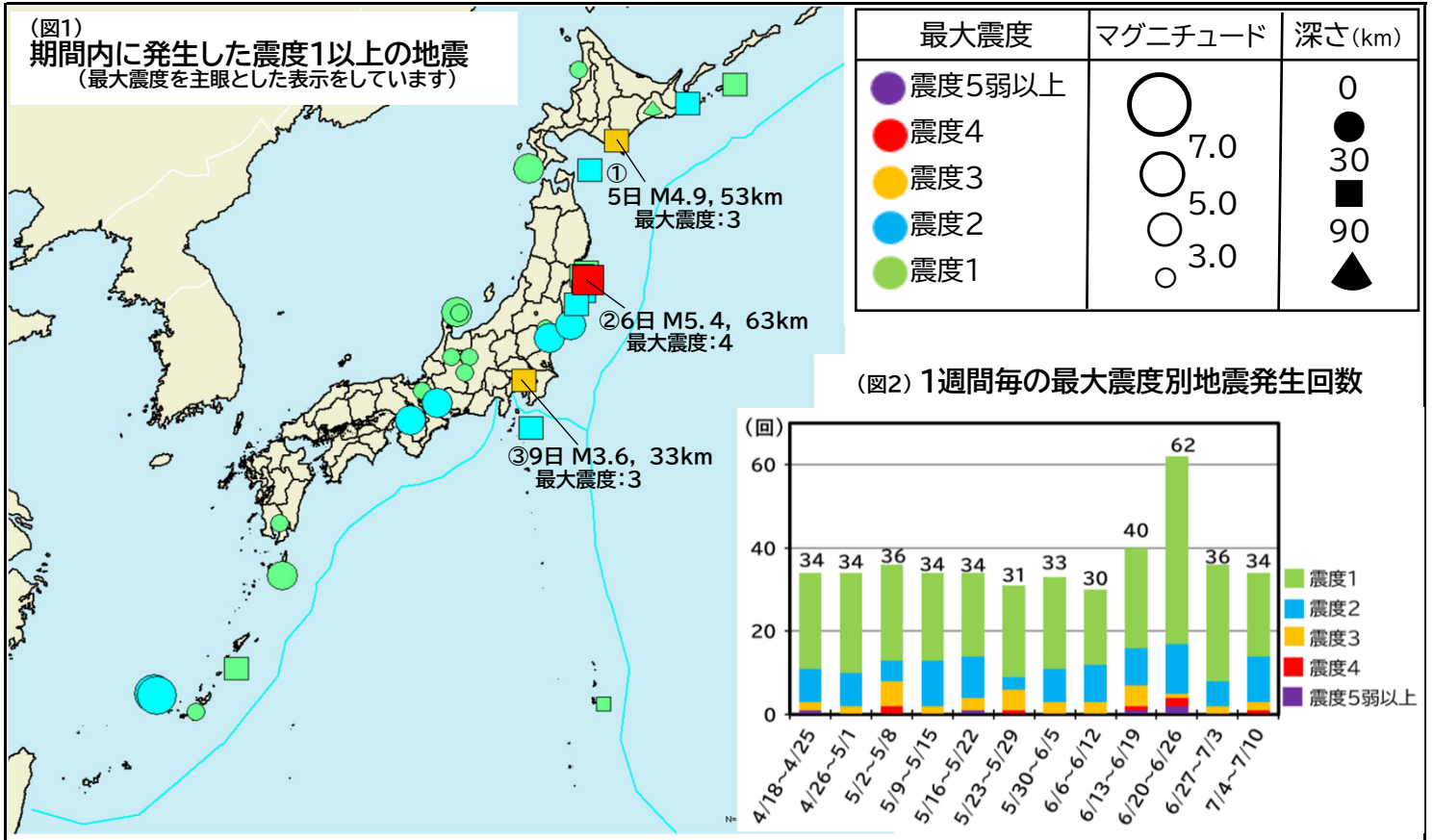


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が34回発生。最大震度は4。■
- ①5日17時52分に日高地方東部で発生した地震(M4.9、深さ53km)により、北海道浦河町などで震度3を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度2~1を観測。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型。
- ②6日05時10分に宮城県沖で発生した地震(M5.4、深さ63km)により、岩手県及び宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県で震度3~1を観測。この地震は太平洋プレート内部で発生した逆断層型。
- ③9日19時10分に神奈川県東部で発生した地震(M3.6、深さ33km)により、神奈川県川崎市で震度3を観測したほか、神奈川県を中心に東京都、千葉県などで震度2~1を観測した(トピックス参照)。

トピックス

■ 神奈川県東部の地震 ■

- ・神奈川県内の地震活動は、東部(東京都境付近)で発生する地震と、西部(山梨、静岡県境付近)で発生する地震に大別できます(図3)。
- ・今回の地震は東部(東京都境付近)で発生したもので、フィリピン海プレートと陸のプレートとの境界付近で発生したものと推定されます(図4)。
- ・この付近の1997年10月以降の活動を見るとM4.0以上の地震が時々発生しており、2008(H20)年8月8日には、今回の地震の少し西側の深さ30kmでM4.6の地震(最大震度4)が発生している。また、2016(H28)年2月5日には深さ26kmでM4.6の地震(最大震度4)が発生している。
- ・神奈川県と東京都の境界付近で発生した地震となると首都直下地震を心配する人もいるでしょうが、今回の地震のようなマグニチュードの地震が単発で発生したものが大きな地震につながる心配はいらないでしょう。



図3: 1997年10月以降に発生した地震の震央分布図(M≥1.5)

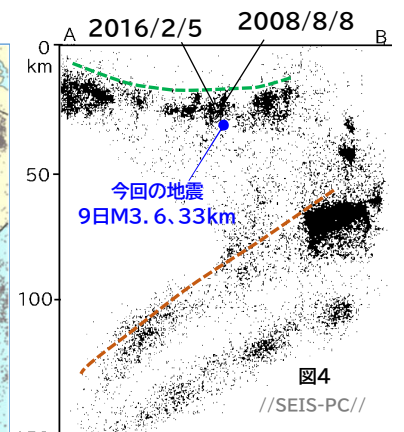


図4: 図3の青四角破線内の断面図。緑破線と茶破線は、それぞれフィリピン海プレートと太平洋プレート上面と推定される位置を模式的に示した。